

15 令和7年度予算(案)の事業説明資料

- ◆SDGs未来都市として、心豊かな暮らしと
持続可能な経済・環境・社会の実現に資する施策



【SDGs おおたスカイパートナー認定式】

SDGs未来都市大田区としての更なる取組の推進 1,176万5千円



SDGs未来都市大田区としての更なる取組の推進

予算額 1,176万5千円

概要

SDGs未来都市計画における2030年の大田区のあるべき姿として掲げた「新産業と匠の技が融合するイノベーションモデル都市」の実現に向けて着実に取組を推進します。

あわせてオールおおたでSDGsを達成するため、区に関係するあらゆる方々の行動変容を図り、全17ゴール達成に向けた取組を加速させ、誰一人取り残さない持続可能なまちづくりを目指します。

1 予算要求の背景、経緯

区はSDGsの達成を目指し、地域全体での取組を進めています。

2030年に向けて、その推進が一層重要となるなか、多様なステークホルダーとの連携を深め、持続可能な社会の実現に向けた取組を加速することが求められています。

2 事業の目的

SDGs未来都市計画の着実な推進と区民・企業・地域団体など、区に関係するあらゆる方々のSDGsに対する行動変容を促していくことで、オールおおたでSDGs達成に向けた取組を推進します。

3 内容

有識者や区内事業者などにより構成する大田区SDGs推進会議において、SDGs未来都市計画の着実な推進に向けた進捗管理や区に関係するあらゆる方々の行動変容を促す施策の検討など、SDGs達成に向けて幅広く議論を進めます。

また、区民向けの取組として、幅広い世代がSDGsについて学ぶことができるワークショップ形式の企画や現地体験型の事業などを実施し、SDGsへの理解を促進し、行動変容を促していきます。

さらに、事業者向けの取組として、令和6年度より開始した「SDGsおおたスカイパートナー認定制度」を継続するとともに、令和7年度からは、大田区中小企業融資あっせん制度との連携等、インセンティブをより充実させた新たな認定制度を創設することで、未来都市計画の実現に寄与し、SDGsに積極的に取り組む事業者を支援し、地域全体で持続可能な社会を共に築いていきます。



問合せ先

企画経営部 SDGs未来都市推進担当課長 佐藤
電話:03-5744-1371